



掘り出し物を求めるかたで、にぎわいました

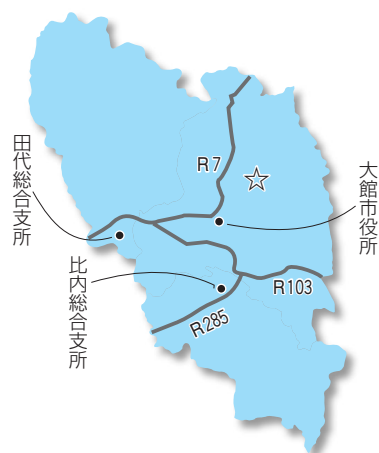


歩いて会って何でも話す
ワクワクの突撃取材

あつてグッド⁴⁸

市民の皆さんが
たくさん登場

☆今回訪ねたのは
「大館市エコフェア＆フリーマーケット」
H21. 7. 5取材



環

境問題へのさまざまな取り組みが行われる中で、最近良く耳にするのが「エコ」。リサイクル(再生)やリユース(再利用)を進めているところと「エコフェア＆マンモスフリーマーケット」が大館樹海ドームで開かれるとの情報をキャッチ！東北各県から約260もの出店者が集まるフリーマーケット(フリマ)には、掘り出し物を求めてたくさんのかたが訪れるらしい。早く行かないと売れてなくなっちゃうぞ、急げ〜！

会

場では、出店者が所狭しと店を広げ、使わなくなった衣類や食器、おもちゃなどがずらり。通路は大勢の来場者ですれ違つのが大変なほどの大盛況。じっくりと品定めをして、商品を買いたい求めるかたが目立ちます。

早

速、気に入った品を手に入れたのは浅利清さん(下代野4区)、京子さんご夫婦。「手作りの手提げかごを買ったの。きれいでおしゃれでしょ。見た瞬間、これだ！って(笑)。買い物に行くときにちょうどいいわね」と京子さん。清さんが持っているのは何ですか？「廃ガラスから作られた人口軽石。水はけが良さそうだから、プランタ

清さん(左)と京子さん夫妻

衣

ーに入れてみようと思つて買ってみたんだ」。いい買い物が出来たと、満足そうな笑顔のお2人でした。装ケース7箱分の子ども服や婦人服、おもちゃなどをフリマで出していたのは、山田大助さん(有浦4丁目)と貴子さん、拓海くん、七海ちゃんご家族と、貴子さんの姉の奈良祐子さん(田町)。「もう半分以上売れましたよ。子ども服つてすぐ着れないっちゃうし、良いものだともったいないでしょ。だつたらみんなに着てもらったほうがいいかなって。次買うときの足しにもなるしね」と貴子さん。「物売る体験が出来て良かった」と拓海くん。今日の仕事は物運びという大助さんは「持ち帰るのが大変なので、全部売れるといいんですけどね(笑)」。大きな声で客寄せし、元気いっぱい

の皆さんでした。



たくさんの商品を出品した、左から祐子さん、貴子さん、大助さん、七海ちゃん、拓海くん

